

さがえ市議会だより

Letter

令和8年(2026)

08/05

No.170



特集

草花や木々に感謝し草木塔の保全に励む

緑とこころの会

Topics

令和8年6月定例会

特集

緑とこころの会

今回は、草花や木々に感謝し、自然を敬う心を育む活動が続ける「緑とこころの会」の皆さんにお話を伺いました。



■草木塔の由来を教えてください。

草木塔は、霊魂の宿る草木の恩恵に対して、感謝と供養の気持ちを表す民間信仰の象徴として、江戸時代中期以降に広まりました。

県内では多くが置賜地方に分布しています。特に米沢市の田沢地区が発祥の地とされています。

江戸時代は草や木が、生活の中にさまざまな恵みをもたらしてきました。その草木に対して特別の慈しみや感謝の心を持って、草木塔が建てられたと考えられています。

また、山仕事に関わって命を落とされた人々に対しての鎮魂の意味や、樹木などを伐採することに



米沢市田沢地区の草木塔

よる崇りや畏れを鎮めるという思いなども想像できます。

自然に対しての感謝や畏敬、供養という思いを、草木供養塔、草木塔に込めて、素直に石塔に刻んだものと思われます。

近年、自然環境保護と共に、自然と人間の共生の必要性が説かれるようになっていきます。江戸時代より続く草木塔は、そのシンボリックな存在として注目を集めています。

草木塔建立の意味など理解して、寒河江をはじめ、各地で草木塔が建立されています。

草木塔は、山などの自然と関わり、共に生きてきた精神を、先人がやさしく、明確に伝えてくれています。

■緑とこころの会はどのように発足したのですか。

寒河江市でも、草や花、木など、私たちの生活を豊かにしてくれる自然の大きな恵みへの感謝を込めて、平成4年に市民有志により、チェリーランド臨川亭の庭に草木塔を建立しました。

その後、この草木塔をシンボル



として、「花と緑 せせらぎで彩る 寒河江」に住む私たちが、草花や木々に感謝し、自然を敬い、自然を愛する心の大切さを育てていくことを目的として、平成6年6月9日に「緑とこころの会」を発足しました。

今の幸せをかみしめ、素朴に私たちの生活を支えてくれる物言わぬ草木への感謝、環境保全の醸成や愛護の心を後世に伝えることが活動の原点です。



■活動について教えてください。

毎年6月の第三日曜日の早朝6時30分に、チェリーランド臨川亭の草木塔前、同じく7月第一日曜日、最上川ふるさと総合公園の草木塔前において、奉賛例祭を開催しています。なお、令和8年より、日曜日を土曜日に変更し開催しています。

6月の奉賛例祭の後、清々しい早朝に、臨川亭（立礼席^{りゅうれいせき}）をお借りして、例祭で供えた新鮮なきゅうりやトマトをいただき、草や木への思いなど語り合い、感謝の気

持ちや環境保全の意識など確かめます。その後にはお抹茶を点て、みんなでいただきます。

また、令和6年には30周年を迎え、記念行事として、コカリナの第一人者、黒坂黒太郎さんのミニコンサートを開催しました。コカリナは、木で作られたオカリナで、木のぬくもりと優しい音色を併せ持ち、木の精が宿る笛といわれています。

■今後の活動についてお伺いします。

草木塔建立から34年。環境問題を考える中、草木塔により、緑や環境に深く感謝する心の醸成が必要になってきます。

会を発足して32年を迎え、会員数は40人程度で年々減少しており、大きな目立つ行事は行っていないませんが、今後ますます草木を含め、先人が伝えてきた草木への感謝や畏敬の念など、草木塔を通じ、今後へつなげていくことが大切だと思っています。

このような趣旨を理解していただき、活動の輪が広がることを願っています。



ごく自然に当たり前のように私たちの周りには草木や花々に対し、想いを寄せ感謝する心を持つことの大切さを考える貴重な機会となりました。緑とこのころの会の皆さんありがとうございました。

ここがポイント



定例会で審査した議案のうち、特に皆さんに知っておいてほしいことをピックアップします。

※金額は、1万円未満を四捨五入して表記しています。

議第30号 都市構造再編集集中支援事業 寒河江公園多目的運動広場整備工事請負契約の締結について 寒河江公園多目的運動広場整備工事のため請負契約を締結

寒河江公園にある陸上競技場は完成から約70年が経過し、施設の老朽化が進行している。平成25年策定の「寒河江公園再整備基本計画」に基づき、多目的運動広場として整備工事を施工するため、請負契約を締結するもの。

【契約金額】 5億8,740万円

【契約の相手方】 国井・伊藤・佐藤特定建設工事共同企業体

【完成予定日】 令和9年3月26日



安全祈願祭の様子

令和 8 年度 補正予算

育児期間における国民年金保険料免除制度創設に伴うシステム改修

○ 国民年金費 国民年金事業 111万円

令和8年10月から、要件を満たした国民年金第1号被保険者（自営業者・農業者・アルバイト・無職など）について、国民年金保険料が免除される制度が始まります。その制度に対応するため、現行システムの改修業務委託料を計上するもの。

国・県の補助事業を活用した果樹等の生産支援

○ 農業総務費 農地集積・集約化対策事業 1,044万円

国が2025年から5年間で農業構造改革集中対策期間として農地の大区画化や施設整備、スマート農業の推進等に集中投資を実施する事業の一環であり、令和7年度国補正予算として採択されたもの。

○ 農業振興費 果樹園芸作物等生産振興対策事業 3,101万円

県の補助事業である園芸やまがた産地発展サポート事業費補助金や持続できる果樹産地緊急支援事業費補助金を活用し、さくらんぼをはじめとした果樹等の生産強化を図るもの。

【こんな質疑が行われました】

Q. 補助事業の詳細は。

A. 地域農業構造転換支援事業費補助金において、レーザーレベラーや有機散布機などスマート農業に資する機械の導入を支援するものが含まれています。また、園芸やまがた産地発展サポート事業費補助金は通常分9件、緊急支援分14件であり、さくらんぼだけでなく、花卉や野菜、いちご、ぶどうなどを対象としています。

令和8年6月定例会					
議案番号	議案名	採決結果	議案番号	議案名	採決結果
議第28号	寒河江市農業委員会委員の任命について	同意 (全会一致)	承認 第6号	専決処分の承認を求めることについて（寒河江市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認 (全会一致)
議第29号	寒河江市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意 (全会一致)	承認 第7号	専決処分の承認を求めることについて（寒河江市介護保険条例の一部を改正する条例）	承認 (全会一致)
議第30号	都市構造再編集中支援事業 寒河江公園多目的運動広場整備工事請負契約の締結について	可決 (全会一致)	議第31号	令和8年度寒河江市一般会計補正予算（第3号）	可決 (全会一致)
承認 第2号	専決処分の承認を求めることについて（令和8年度寒河江市一般会計補正予算（第2号））	承認 (全会一致)	議第32号	令和8年度寒河江市介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決 (全会一致)
承認 第3号	専決処分の承認を求めることについて（令和8年度寒河江市国民健康保険特別会計補正予算（第1号））	承認 (全会一致)	議第33号	市道路線の変更について	可決 (全会一致)
承認 第4号	専決処分の承認を求めることについて（寒河江市市税条例の一部を改正する条例）	承認 (全会一致)	議第34号	市道路線の認定について	可決 (全会一致)
承認 第5号	専決処分の承認を求めることについて（寒河江市都市計画税条例の一部を改正する条例）	承認 (全会一致)	令和8年6月定例会の議案等は こちらから 		

請願の処理の経過及び結果報告

令和8年3月定例会において採択された請願について、次のとおり報告がありました。

山形県立河北病院と寒河江市立病院の統合に伴う透析施設の維持・継続に関する請願

【処理状況及び結果】

市では、山形県とともに設置した「新病院整備に関する協議会」のもと、新病院が担うべき診療機能を検討し、医療関係者・地域住民等との意見交換やパブリックコメントを経て、令和7年3月、「山形県立河北病院と寒河江市立病院の統合再編・新病院整備基本構想」を決定しました。

その中で、人工透析については、既に規模を縮小して実施している県立河北病院の実態や、医療関係者等の意見も踏まえ、新病院では「実施しない」として、専門医のいる地域の民間医療機関への適切な移行を促進することとしました。なお、県立河北病院においては、透析患者が引き続き必要な透析治療を受けられるよう、適切かつ丁寧に対応していくことを確認しております。

また、高度な透析医療の提供体制については、医療従事者の確保や需要と供給を踏まえた県全域での議論が必要となります。そのため、西村山を含めた県全体における体制確保について、県が中心となり患者団体や関係機関の意見を聴取しながら検討していくことにしております。

さらに、患者の通院送迎は、各医療機関が地域の実情に応じて行うものですが、市においては、通院交通費助成に関する要綱に基づき、県の助成（市町村総合交付金）を受けて、交通費の一部を助成しております。この通院交通費助成を行うとともに、今後も県と連携して取り組んでいきます。



一般質問

Q. 一般質問とはなんですか？

A. 議員が市長や教育長などに対し、市政全般についての事務の執行状況や施策の方針、課題などを質問することです。質問は事前に通告した内容に沿って一問一答方式で行われます。

財政	質問者	社会・暮らし	質問者
寒河江市公共施設等総合管理計画について	太田(陽)	「重点支援地方交付金」による市民への生活支援	古沢
市役所内でのハラスメント対策について	太田(陽)	クマ対策について	月光
税制等の基準の違いによる「壁問題」と本市への影響	古沢	公営競技場外車券売場への業態変更	児玉
寒河江市老人福祉センターの今後の在り方	伊藤	源泉老朽化による湯量低下問題への対応と今後の計画	児玉
さがえ未来コンソーシアムについて	渡邊	市民浴場の持続可能な運営体制について	児玉
健康・福祉	質問者	農業	質問者
依存症(ギャンブル等)の対策について	太田(陽)	農村RMOと地域カルテを活かした地域づくりの具体化	佐藤(政)
聴覚に障がいのある人もない人も幸せを感じ、共に生きるまちづくり	渡邊	鳥獣被害防止と捕獲後処理体制の広域的な再構築	佐藤(政)
環境	質問者	教育	質問者
ゼロカーボン推進とエネルギーの地産地消	野口	児童生徒の安全対策について	月光
防災	質問者	教育問題	荒木
防災について	伊藤		

市…市長答弁

区…教育長答弁

公共施設等管理計画の見直しへの考えは、個別別施設計画で廃止の方針とされている施設について、見直しなどどのように考え、変更するのか。施設ごとに将来の取組方針を5年間隔で明示しています。取組方針を示した期間に、施設の機能性や有効性、防災性、安全性などを評価・検証し、意見交換や説明会も開催しながら進めていきます。市役所など老朽化した既存市有施設の有効活用などどのように考えているか。

公共施設等管理計画の見直しへの考えは、個別別施設計画で廃止の方針とされている施設について、見直しなどどのように考え、変更するのか。施設ごとに将来の取組方針を5年間隔で明示しています。取組方針を示した期間に、施設の機能性や有効性、防災性、安全性などを評価・検証し、意見交換や説明会も開催しながら進めていきます。市役所など老朽化した既存市有施設の有効活用などどのように考えているか。

公共施設等管理計画
見直しへの考えは



おた 陽子
議員



録画映像は
こちらから



サテライト宮城
(場外車券売り場)

今、問題が大きくなっている
依存症への対策は

今、問題が大きくなっている
依存症への対策は



のぐちこういちろう
野口康一郎 議員



録画映像は
こちらから



脱炭素社会実現に向けた 取り組みが急務である

第7次寒河江市振興計画にある、太陽光発電設備導入容量の成果指標達成に向けた具体的な取り組みは。

太陽光発電に係る蓄電池設備の設置に対して補助金を交付しています。また、太陽光発電電力の自家消費をはじめとする再生可能エネルギー導入のセミナー等を開催し脱炭素社会の実現を目指します。自治体が率先して進めるべき、公共施設への再エネ導入の現状と今後の課題は。

市内公共施設について太陽光発電は9施設、木質ペレットなどバイオマス熱利用は4施設、地中熱利用は1施設に導入されています。設備導入のための初期投資が高額になること等が課題です。



ごみ焼却だけでなく、
「地域エネルギー循環拠点」への
再構築を

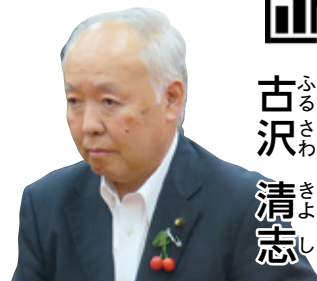
図クリーンセンターを更新する際は、日常の憩いと非常時の防災機能を両立する施設にするべきでは。災害の多い現在、特に検討を要するべき考え方ですが、西村山広域行政事務組合および1市3町で協議を重ね、検討していく必要があります。

図ごみ発電で年間約4億円の電気代を削減し、災害時でも停電しない地域電力網を整備すべきだ。

図焼却熱を利用した発電および電力供給は電気代削減や非常時に有効と考えます。1市3町がメリットを享受できる施設となるよう、西村山広域行政事務組合と検討を重ねていく必要があります。



ふるさわ きよし
古沢清志 議員



録画映像は
こちらから



税制等の「壁問題」による 本市への影響は

図所得税の控除額変更が本市財政に及ぼす影響は。

令和7年度所得税は、賃金上昇等による所得の増加が控除額の増を上回る状況で、本市への地方交付税も前年度から増額しています。控除額増加等の影響は、総合的にはなかったものと考えています。

図住民税非課税世帯の増加による住民税減収と国保、介護、福祉負担について市や市民への影響は。

図住民税非課税世帯が増加した場合、保険料率等の引き上げや市民サービスの低下等につながる恐れがありますが、市民生活等に影響がないよう対応できる健全な財政基盤を構築していきます。

重点支援地方交付金による 市民への生活支援

図物価高騰対策で地域商品券が市民に届いたが、この商品券は何世帯何人に配れたか。

図商品券は金券としての取り扱いのため、対面での受取による郵送を行いました。宛所不明や配達時に不在だった世帯を除き、5月末現在で14,625世帯、38,346人に配布が完了しています。

図交付金について、事業者向けにも利用できると思うが、今後検討しているメニューは。

図報道等から、今国会に令和8年度補正予算が提出されると聞いています。今後、具体的な支援メニューが示された際には、地域の喫緊の課題に対し、きめ細やかな支援を迅速に展開していきます。



「重点支援地方交付金」による
チェリンPayカード



伊藤 正彦 議員
いとう まさひこ



録画映像は
こちらから

老人福祉センターの 維持・継続を

図現センターが仮に廃止の場合、現在行っている高齢者事業の業務継続の考え方は。

図指定管理者として市社会福祉協議会が培っているノウハウを活かし、地区公民館等の市公共施設で事業を開催し、遠方の方にはバスの送迎を行うなど、全市的な事業展開を軸に検討していきます。

図耐震化工事も済んでいる現センターを多機能発揮の複合施設として有効活用する考えは。

図少子高齢化による人口減少に対し、複合的な機能を有する施設への見直しは重要です。コミュニティセンターへの機能変更も視野に入れ、地域の皆様と一緒に検討する必要がありますと考えます。

新防災マップの普及説明および 防災行政無線の有効活用を

図新防災マップの若年層等への普及説明が必要と考えるが、実施についての考えは。

図次世代を担う若い世代に対し、地域に潜んでいる身近な危険を認識してもらうことは、大変重要なことです。機会を捉えて、小中学校に出向いての説明会にも対応していきます。

図防災行政無線更新の効果に期待するが、クマや行方不明者の情報等さらに多方面で活用すべきでは。図設備更新後は、クマ出没情報の発出等に大きな効力を発揮すると考えています。今後は、熱中症の注意喚起のほか、行方不明者や不審者の情報等も含め、広範な用途での使用も検討していきます。



有効活用が望まれる
老人福祉センター



月光 裕晶 議員
がっこう ゆうしょう



録画映像は
こちらから

子ども達を クマから守るために

図保育所、幼稚園および認定こども園におけるクマ出没時の対応マニュアルを作成していないのか。

図国や県にも保育施設に特化した対応マニュアルはありません。環境省通知やクマ被害防止対策のオンライン研修を受講して対応しており、今後、避難訓練を実施する施設もあります。

図子どもが通う施設の周りを点検し、危険箇所を把握し対策するべき。

図保育施設には年一回、県の指導監査が入り、また、毎月安全点検を行っています。クマ対策に特定した点検ではありません。今後、県のクマ対策出前講座等を活用して、安全確保に努めます。



今はどこにいても
油断できない状況
(イメージ)

図毎年行っている通学路点検に併せて、クマがいそうな危険箇所も点検しておくべき。

図各学校で通常とは別にクマ対策の視点でも点検を行い、保護者等と情報共有していただくとともに、危険箇所を報告いただき、関係課等と連携して点検・対応していきたいと考えています。

図危険が潜む登下校時の子どもとの通信手段としてスマホを学校に携帯することは可能か。

図基本的には、学習に必要なものは持っていない指導を行っています。保護者から子どもを見守りなどの理由で学校に相談があった場合は、状況を考慮して個別に対応しています。



わたなべ けんいち
渡邊 賢一 議員



録画映像は
こちらから



温かい心の通う 手話言語条例の早期制定を

昨年6月に手話施策推進法が公布され、手話言語取得の支援や教育現場での学習機会推進などが喫緊の課題だが、10年前の佐藤前市長答弁を踏まえ、速やかに条例制定すべきだ。

図聴覚障がい者への理解を高めるため、手話教室などの施策をさらにどう推進するのか。

市の手話教室は、気軽に手話に触れ、始められるよう入門と基礎を学ぶものになっています。応用力や対応力を身につけるため、内容の見直しや拡充について、運営委員会と協議し検討していきます。



寒河江市手話教室
(37回講座)で
使用しているテキスト

図災害時の緊急避難について、生命を守るための情報伝達、避難誘導の具休策は。

図情報伝達については、防災行政無線の更新により、スマートフォン等で、文字情報として確認できるよう取り組んでいきます。避難誘導面では、個別避難計画に基づく体制整備を図っています。

図児童生徒の手話言語取得を進め、保育所や幼稚園、クラッピンサガ工等乳幼児施設での手話体験講座を実施できないか。

市立保育所では、手話サークルで活動する保育士が手話を使った保育を行い、また、手話を取り入れた手話歌を練習し、お披露目しています。クラッピンサガ工での手話体験講座は検討していきます。



さとう まさと
佐藤 政人 議員



録画映像は
こちらから



農村RMO※と地域カルテを活かした地域づくり

図地域運営組織と農村RMOを、地域課題を担う基盤としてどう位置付け、支援しているか。

図人口減少・高齢化で地域コミュニティの維持存続が危ぶまれる中、地域運営組織はますます重要で、多様な世代や主体の参加を促すことで地域活動の幅が広がり一層の地域活性化が期待できると考えます。

図協力隊・集落支援員・コミュニティ補助金と農村RMOや地域カルテの一体的な運用への考えは。
図地域ワークシヨップの結果が地域カルテとなります。これをベースとした地域づくり計画の策定を支援し、計画の推進においては協力隊・集落支援員・補助金の一体的な運用を検討していきます。

鳥獣捕獲後処理体制の 広域的な構築

図捕獲後処理体制に関するクリーンセンターの活用や周辺自治体との広域連携について検討の進捗は。
図施設整備等について、西村山地方総合開発推進委員会と西村山地方議長協議会の連名で、県に要望書を提出しています。周辺自治体との広域連携については、改めて検討すべき課題と考えます。

図鳥獣被害対策を地域運営組織や協力隊と連携した「地域づくり・担い手づくり」へ結び付けては。
図地域づくりの観点から、地域の方の関わり方と、担い手づくりをどのように進めていくか、協力隊の活用なども含めて、他の事例を参考にしながら本市に適した施策を検討していきます。

農村RMO

▼複数の集落の機能を補完して、農用地保全活動や農業を核とした経済活動と併せて、生活支援等地域コミュニティの維持に資する取り組みを行う組織。



この農村風景を守るために



こだま たかし
児玉 崇 議員



録画映像は
こちらから

住民の不安解消へ 本市の考えは

本市赤田地内の既存遊技施設が公営競技場外車券売り場へ業態変更する計画を進めている。周辺住民や町会長から不安や戸惑いの声が聞かれることから、本市の認識を確認したい。

図本事業に対する本市の基本認識と、治安や交通、青少年環境などの地域への影響に対する考えは、而閉店し空き店舗となるよりも事業を継続いただくほうがプラスの要素が上回ると捉えています。業態変更で懸念される事項の発生防止の取り組みを事業者に要請しており、地域への影響は現状と大きく変わらないものと考えています。

本市温泉事業の 今後の展望は

図新源泉掘削による安定供給実現までの工程と今後の見通しは。

而複数の掘削有望地があることが分かり、今後、掘削用地を確保して掘削許可後、工事を実施します。源泉管理施設等を整備して温泉源泉が使用できる時期は最短でも令和10年12月頃と考えています。

図市民浴場の安定運営と収支改善に向けた具体的な方策は。

而使用料の見直しも選択肢の一つですが、入場者数の確保、増加を目指して施設の魅力向上や、設備充実の取り組みなど経営努力を図りつつ、利用者の満足度向上に引き続き取り組みます。



市民浴場
「湯るりさがえ」



あらき はるきち
荒木 春吉 議員



録画映像は
こちらから

教育問題

全国紙の「なるほど！18歳成人子どもの体力」で、全国の小学5年と中学2年の計約182万人を対象に、スポーツ庁が実施した2025年度「全国体力・運動習慣等調査（全国体力テスト）」を詳報。図本市内児童生徒の体力・運動能力の現況は。

而昨年度の全国調査結果によれば、小学校は男女ともにほとんどの調査種目で全国平均を上回っています。中学校では、男子は全体として全国平均と同程度ですが、女子は全国平均を下回っています。

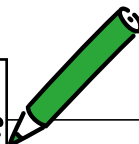


小学生の体力テスト中
体(力)は人生の元手

図本市内特別支援学級の整備状況は。
而現在、市内において小学生105名、中学生35名が特別支援学級に在籍しています。全ての小中学校で、特別支援学級に在籍する児童生徒が学習や生活するための教室は十分に確保されています。



議会日誌



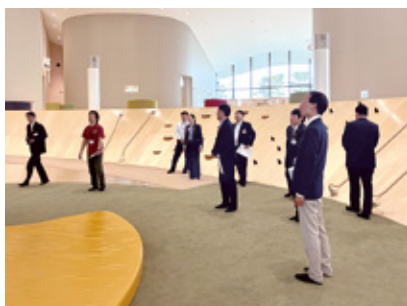
寒河江市議会は様々な分野について日々調査・研究を行っております。
今回は議会と語る会の様子や姉妹都市との交流などについてお伝えします。



市内4箇所で開催された
「議会と語る会」

4月の2日間にわたり、市内4地区の公民館で「議会と語る会」を開催しました。
意見交換では、「上下水道施設の老朽化」、「公共施設等総合管理計画個別施設計画」、「空き家問題」などさまざまなお意見・ご質問を頂戴しました。
皆様から頂いた貴重なご意見を議会での今後の取り組みにつなげていくとともに、引き続き、市民に開かれた議会を目指してまいります。
ご参加いただきありがとうございます。

議会と語る会を開催



市内視察の様子
(クラッピンサガエ)

6月22日・23日、姉妹都市である神奈川県寒川町より、岸本議長をはじめとする4名の町議会議員の皆様が来寒し市内を視察されました。歓迎会と夕食会も執り行われ、本議会からは議長、副議長、議会運営委員長、両常任委員長が参加し、お互いの市町の現状や課題について意見を交わすなど、親睦を深めました。
今回の交流を通じ、寒川町とのこれからの友好関係を確認するとともに、さらなる交流の推進を約束しました。

姉妹都市 寒川町議員との交流



常任委員長が講師として参加

6月30日、両常任委員長が「さがえ夢サミット」で講師として各委員会の取り組みをお話しました。
本事業は、子どもたちが議会や行政の仕組みを学びながら本市のまちづくりについて考える機会を創出することを目的に、本市商工会青年部が開催しています。
市内9校の小学6年生が参加、意見交換会では子どもたちならではの意見が飛び交い、本市の明るい未来へ向けた政策提言がなされました。
今後頂いた提言を議会活動へ活かしてまいります。

「さがえ夢サミット」で講話

より近くに 時代に合わせた発信

寒河江市議会では、SNSによる情報発信を行っています。

いいね！やフォロー、よろしくお願いします。



@sagae.gikai



@sagae_gikai



@sagae_gikai

市議会ホームページを 見てみませんか

寒河江市議会では「開かれた議会」を実現するため、ホームページで議案書等の公開や本会議等のインターネット中継を行っています。市議会の活動や市政の状況を知ることができますので、ぜひご活用ください。

ご不明な点については、議会事務局へお問い合わせください。



○議会事務局
0237-85-1899

寒河江市議会
ホームページ

9月定例会の日程（予定）

日	月	火	水	木	金	土
8/23	24	25 招集告示	26	27 請願・陳情 締切日	28 議会運営委員会	29
30	31	9/1	2 本会議 (議案説明)	3 議案調査日	4 議案調査日	5
6	7 本会議 (一般質問)	8 議案調査日	9 議案調査日	10 本会議 (一般質問)	11 本会議(質疑)、 決算特別委員会、 予算特別委員会、 委員会・分科会 (総務産業)	12
13	14 委員会・分科会 (総務産業、厚生 文教)	15 委員会・分科会 (総務産業、厚生 文教)	16 委員会・分科会 (厚生文教)	17 事務処理日	18 事務処理日	19
20	21	22	23	24 事務処理日	25 事務処理日、 議会運営委員会	26
27	28 決算特別委員会、 予算特別委員会、 本会議(採決)	29	30	10/1	2	3

傍聴を希望される皆様へ

開会時間はいずれも午前9時30分です。日程が変更になる場合や傍聴をご遠慮いただく場合があります。

請願・陳情の締め切り

9月定例会の請願・陳情は「8月27日(木)正午まで」に議会事務局へご持参ください。

夢育むまち寒河江の さくらんぼをPR！



本市議会では、6月定例会を「さくらんぼ議会」と銘打ち開催しています。

定例会初日には、多くのマスコミ関係者から取材していただき、市イメージキャラクターチェリン・さくらんぼアンバサダーのお二人とともに、本市のさくらんぼをPRしました。



議会だより「Letter」へのご意見、感想をお待ちしております。

アンケートはこちらから！

編集後記

議会広報委員会 沖津 一博

さくらんぼ議会と銘打った6月定例会が17日に閉会を迎えました。寒河江市が一番賑わう6月、今年のさくらんぼは最近の凶作とは違い、豊作ということで胸をなでおろしています。

しかし、アメリカによるイラン攻撃でホルムズ海峡が事実上閉鎖、国内ではあらゆる産業で人材や資材の確保が困難な状況が続いています。また、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化など、世界情勢は厳しい事態が続いています。

寒河江市ではこれから、新中学校や新病院建設などもあり、物価の高騰や資材不足などが考えられます。1日も早い戦争の終結と平和の実現を祈っております。